

瓦礫類・伐採木管理票

土木三

作業所管グループ		
承認	審査	作成
1127.9.4	1127.9.4	1127.9.4

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G記入欄	保管希望年月日		H27年 9月 7日(月) 8時00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年 9月 7日(月) 11時 00 分									
	作業件名		F1 1-4号機 J2エリアタンク基礎設置工事		発生場所		Jエリア											
	作業所管G		水処理土木部水処理土木第三G		監理員		TEL											
	元請会社				作業実施責任者		TEL											
				担当者		TEL												
G記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物 量	保管場所(予定)	備 考	線 量 測 定 年 月 日						
			①	②	③							平成27年9月2日09 時00分						
	1	木材・木屑類	25	D	A	有・ 無	0.02(m) Sv/h	0.02(m) Sv/h	1m3	Cエリア		線 量 測 定 者						
	2	紙類	23	D	A	有・ 無	0.02(m) Sv/h	0.02(m) Sv/h	1m3	Cエリア								
	3	プラスチック類	24	D	A	有・ 無	0.02(m) Sv/h	0.02(m) Sv/h	1m3	Cエリア		測定器名・管理番号						
	4	金属ガラ	31	D	A	有・ 無	0.02(m) Sv/h	0.02(m) Sv/h	1m3	Cエリア		測定器名 ICW						
5	コンクリート・アスファルトガラ	32	D	A	有・ 無	0.02(m) Sv/h	0.02(m) Sv/h	1m3	Cエリア		管理番号 F1-GMAD-350							
※カテゴリ	①	可燃物	21	酢酸ビニール類		22	ウエス類		23	紙類		24	プラスチック類		25	木材・木屑類		注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。
			26	伐採木(幹)		27	伐採木(枝葉)		28	伐採木(根)		29	可燃物その他					
		不燃物	31	金属ガラ		32	コンクリート・アスファルトガラ		33	機器類・制御盤類		34	土砂類		35	塩化ビニール類		
			36	保温材		37	石綿含有物		38	ケーブル類		39	不燃物その他					
	難燃物	41	ゴム類		42	難燃シート類		49	難燃その他									
		②	状態	D: 乾燥 W: 湿気有														
③	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」																

廃棄物管理 G 記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日	
								H27. 9. 7	
	5	コンクリート・アスファルトガラ	5 (μ) Sv/h	5 (μ) Sv/h	Cパート③	9/7 8:30		線 量 測 定 者	
	4	金属ガラ	5 (μ) Sv/h	5 (μ) Sv/h	5号パートP1-②	9/7 11:40			
			() Sv/h	() Sv/h				測定器名・管理番号	
			() Sv/h	() Sv/h				測定器名	ICW
		() Sv/h	() Sv/h				管理番号	F1-ICW-149	

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦礫類・伐採木管理票

土木三-8

作業所管グループ		
承認	審査	作成
1427.4.4	1427.9.9	1427.9.8

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G記入欄	保管希望年日時		H27年 9月 8日(火) 8時00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年 9月 8日(火) 10時 00分			
	作業件名		F1 1-4号機 J2エリアタンク基礎設置工事		発生場所		Jエリア					
	作業所管G		水処理土木部水処理土木第三G		監理員		TEL					
	元請会社				作業実施責任者		TEL					
					担当者		TEL					
G記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物 量	保管場所(予定)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
			①	②	③							平成27年9月2日09時00分
	1	木材・木屑類	25	D	A	有・無	0.02(m) Sv/h	0.02(m) Sv/h	1m3	Cエリア		線 量 測 定 者
	2	紙類	23	D	A	有・無	0.02(m) Sv/h	0.02(m) Sv/h	1m3	Cエリア		
	3	プラスチック類	24	D	A	有・無	0.02(m) Sv/h	0.02(m) Sv/h	1m3	Cエリア		測定器名・管理番号
	4	金属ガラ	31	D	A	有・無	0.02(m) Sv/h	0.02(m) Sv/h	1m3	Cエリア		測定器名 ICW
5	コンクリート・アスファルトガラ	32	D	A	有・無	0.02(m) Sv/h	0.02(m) Sv/h	1m3	Cエリア		管理番号 F1-GMAD-350	
※カテゴリ	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。				
		不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他						
			31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類					
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他						
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他								
②	状態	D:乾燥 W:湿気有										
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
	5-1	コンクリート・アスファルトガラ	5 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	Cヤード③	9/8 8:05		H27. 9. 8
	5-2	コンクリート・アスファルトガラ	20 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	Cヤード③	9/8 8:40		線 量 測 定 者
	4-1	金属ガラ	5 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	五洋ヤード東PI-②	9/8 10:50		測定器名・管理番号
	4-2	金属ガラ	5 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	五洋ヤード東PI-②	9/8 11:45		測定器名 ICWBL
			() Sv/h	() Sv/h				管理番号 F1-ICWBL-16

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
1427.9.4	1427.9.4	1427.9.4

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成
1427.9.4	1427.9.4	1427.9.4

作業所管元請会社	保管希望年日時		H27年 9月 9日(水) 8時00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年 9月 9日(水) 8時30分			
	作業件名		F1 1-4号機 J2エリアタンク基礎設置工事		発生場所		Jエリア					
	作業所管G		水処理土木部水処理土木第三G		監理員		TEL					
	元請会社				作業実施責任者		TEL					
G記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							平成27年9月2日09時00分
	1	木材・木屑類	25	D	A	有・無	0.02(m)Sv/h	0.02(m)Sv/h	1m3	Cエリア		線量測定者
	2	紙類	23	D	A	有・無	0.02(m)Sv/h	0.02(m)Sv/h	1m3	Cエリア		
	3	プラスチック類	24	D	A	有・無	0.02(m)Sv/h	0.02(m)Sv/h	1m3	Cエリア		測定器名・管理番号
	4	金属ガラ	31	D	A	有・無	0.02(m)Sv/h	0.02(m)Sv/h	1m3	Cエリア		測定器名 ICW
5	コンクリート・アスファルトガラ	32	D	A	有・無	0.02(m)Sv/h	0.02(m)Sv/h	1m3	Cエリア		管理番号 F1-GMAD-350	
※カテゴリー	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。				
		不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他						
			31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類					
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他						
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他								
②	状態	D:乾燥, W:湿気有										
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
		中止	()Sv/h	()Sv/h				線量測定者
			()Sv/h	()Sv/h				
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名・管理番号
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名
			()Sv/h	()Sv/h				管理番号

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
1127.9.4	1127.9.4	1127.9.4

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G記入欄	保管希望年日時		H27年 9月 10日(木) 8時00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年 9月 10日(木) 8時 30分			
	作業件名		F1 1-4号機 J2エリアタンク基礎設置工事		発生場所		Jエリア					
	作業所管G		水処理土木部水処理土木第三G		監理員		TEL					
	元請会社				作業実施責任者		TEL					
					担当者		TEL					
※カテゴリー	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							平成27年9月2日09時00分
	1	木材・木屑類	25	D	A	有・無	0.02(m) Sv/h	0.02(m) Sv/h	1m3	Cエリア		線量測定者
	2	紙類	23	D	A	有・無	0.02(m) Sv/h	0.02(m) Sv/h	1m3	Cエリア		
	3	プラスチック類	24	D	A	有・無	0.02(m) Sv/h	0.02(m) Sv/h	1m3	Cエリア		測定器名・管理番号
	4	金属ガラ	31	D	A	有・無	0.02(m) Sv/h	0.02(m) Sv/h	1m3	Cエリア		測定器名 ICW
5	コンクリート・アスファルトガラ	32	D	A	有・無	0.02(m) Sv/h	0.02(m) Sv/h	1m3	Cエリア		管理番号 F1-GMAD-350	
①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。					
		26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他							
		31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類						
		36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他							
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他								
②	状態	D: 乾燥 W: 湿気有										
③	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
		中止	() Sv/h	() Sv/h				線量測定者
			() Sv/h	() Sv/h				
			() Sv/h	() Sv/h				測定器名・管理番号
			() Sv/h	() Sv/h				測定器名
			() Sv/h	() Sv/h			管理番号	

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦礫類・伐採木管理票

土木三-8

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.4	H27.9.4	H27.9.4

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G記入欄	保管希望年日時		H27年 9月 11日(金) 8時00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年 9月 11日(金) 11時30分			
	作業件名		F1 1-4号機 J2エリアタンク基礎設置工事		発生場所		Jエリア					
	作業所管G		水処理土木部水処理土木第三G		監理員				TEL			
	元請会社				作業実施責任者				TEL			
					担当者				TEL			
※カテゴリー	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							平成27年9月2日09時00分
	1	木材・木屑類	25	D	A	有・無	0.02(m)Sv/h	0.02(m)Sv/h	1m3	Cエリア		線量測定者
	2	紙類	23	D	A	有・無	0.02(m)Sv/h	0.02(m)Sv/h	1m3	Cエリア		
	3	プラスチック類	24	D	A	有・無	0.02(m)Sv/h	0.02(m)Sv/h	1m3	Cエリア		測定器名・管理番号
	4	金属ガラ	31	D	A	有・無	0.02(m)Sv/h	0.02(m)Sv/h	1m3	Cエリア		測定器名 ICW
5	コンクリート・アスファルトガラ	32	D	A	有・無	0.02(m)Sv/h	0.02(m)Sv/h	1m3	Cエリア		管理番号 F1-GMAD-350	
①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。					
		26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他							
		31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類						
		36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他							
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他								
②	状態	D: 乾燥 W: 湿気有										
③	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物管理 G 記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日	
	4	金属ガラ	5 (A) Sv/h	5 (A) Sv/h	五洋カード車P1-②	9/11 11:50		H27. 9. 11	
			() Sv/h	() Sv/h				線 量 測 定 者	
			() Sv/h	() Sv/h					
			() Sv/h	() Sv/h				測 定 器 名 ・ 管 理 番 号	
			() Sv/h	() Sv/h				測定器名	ICW
			() Sv/h	() Sv/h				管理番号	F1-ICW-149
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。									

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
427.9.3	427.9.3	427.9.3

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G	保管希望年日時		平成27年9月8日(火) 8時00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年9月8日(火) 11時30分			
	作業件名		1F フェーシング工事(1~4号 山側法面エリア)		発生場所		1・2号山側法面エリア					
	作業所管G		土木 第2グループ		監理員		TEL					
	元請会社				作業実施責任者		TEL					
					担当者		TEL					
記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							H27.8.31
	1	草	29	D	B	有・無	0.07(m)Sv/h	0.05(m)Sv/h	5m3	C	β+γ: mSv/h	線量測定者
	2	フェンス	31	D	B	有・無	0.07(m)Sv/h	0.05(m)Sv/h	5m3	C	β+γ: mSv/h	
	3	コンパネ材,端太角材	25	D	A	有・無	0.07(m)Sv/h	0.05(m)Sv/h	5m3	C	β+γ: mSv/h	測定器名・管理番号
※カテゴリ	4	モルタルガラ	32	D	A	有・無	0.07(m)Sv/h	0.05(m)Sv/h	5m3	C	β+γ: mSv/h	測定器名 βγ用電離箱
	5	金属片	31	D	B	有・無	0.11(m)Sv/h	0.07(m)Sv/h	5m3	五洋	β+γ: mSv/h	管理番号 リ-Icβγ-3
	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1:収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2:可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3:伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5:β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。				
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類					
		難燃物	36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他						
ゴリ	②	状態	D:乾燥 W:湿気有									
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」									

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	5-1	金属片	5(M)Sv/h	5(M)Sv/h	五洋ヤード東P1-②	9/8 8:30		H27.9.8
	3	コンパネ材 端太角材	5(M)Sv/h	5(M)Sv/h	Cヤード	9/8 12:10		線量測定者
	5-2	金属片	5(M)Sv/h	5(M)Sv/h	五洋ヤード東P1-②	9/8 12:20		測定器名・管理番号
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名 ICWBL
			()Sv/h	()Sv/h				管理番号 F1-ICWBL-16

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦礫類・伐採木管理票

土木二-1

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.3	H27.9.3	H27.9.3

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管欄	保管希望年日時		平成 27 年 9 月 8 日(火) 8 時 00 分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015 年 9 月 8 日(火) 11 時 30 分			
	作業件名		1F フェーシング工事(1~4号 山側法面エリア)		発生場所		1・2号山側法面エリア					
	作業所管G		土木 第2グループ		監理員		TEL					
	元請会社				作業実施責任者		TEL					
					担当者		TEL					
G記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							H27.8.31
	1	プラスチック	24	D	A	有・無	0.07(m)Sv/h	0.05(m)Sv/h	5m3	C	β+γ: mSv/h	線量測定者
	2	紙・段ボール	23	D	A	有・無	0.07(m)Sv/h	0.05(m)Sv/h	5m3	C	β+γ: mSv/h	
	3											測定器名・管理番号
	4											測定器名 βγ用電離箱
5											管理番号 リーβγ-3	
※カテゴリ	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウエス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンバック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。				
		不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他						
			31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類					
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他						
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他								
②	状態	D: 乾燥, W: 湿気有										
③	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
		中止	()Sv/h	()Sv/h				線量測定者
			()Sv/h	()Sv/h				
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名・管理番号
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名
			()Sv/h	()Sv/h				管理番号

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
1427.9.3	1427.9.3	1427.9.3

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業 所 管 元 請 会 社	保管希望年月時		平成 27 年 9 月 9 日(水) 8 時 00 分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015 年 9 月 9 日(水) 10 時 00 分			
	作業件名		1F フェーシング工事(1~4号 山側法面エリア)		発生場所		1・2号山側法面エリア					
	作業所管G		土木 第2グループ		監理員		TEL					
	作業実施責任者				TEL							
	担当者				TEL							
G 記 入 欄	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							H27 . 8 . 31
	1	草	29	D	B	有・無	0.07(m)Sv/h	0.05(m)Sv/h	5m3	C	β+γ: mSv/h	線量測定者
	2	フェンス	31	D	B	有・無	0.07(m)Sv/h	0.05(m)Sv/h	5m3	C	β+γ: mSv/h	
	3	コンパネ材,端太角材	25	D	A	有・無	0.07(m)Sv/h	0.05(m)Sv/h	5m3	C	β+γ: mSv/h	測定器名・管理番号
※ カ テ ゴ リ	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物, 難燃物, 飛散する形状のものは容器, フレコンパック等に 収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防 止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。				
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類					
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他						
			難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他						
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有									
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物 管理 G 記 入 欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
		中止	()Sv/h	()Sv/h				線量測定者
			()Sv/h	()Sv/h				
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名・管理番号
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名 管理番号

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦礫類・伐採木管理票

土木ニ-1

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.3	H27.9.3	H27.9.3

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G記入欄	保管希望年日時		平成27年9月9日(水) 8時00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年 9月 9日(水) 10時30分			
	作業件名		1F フェーシング工事(1~4号 山側法面エリア)		発生場所		1・2号山側法面エリア					
	作業所管G		土木 第2グループ		監理員		TEL					
	元請会社				作業実施責任者		TEL					
					担当者		TEL					
※カテゴリー	No.	保管物名	※カテゴリー			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							H27.8.31
	1	プラスチック	24	D	A	有・無	0.07(m)Sv/h	0.05(m)Sv/h	5m3	C	β+γ: mSv/h	線量測定者
	2	紙・段ボール	23	D	A	有・無	0.07(m)Sv/h	0.05(m)Sv/h	5m3	C	β+γ: mSv/h	
	3											測定器名・管理番号
	4											測定器名 βγ用電離箱
5											管理番号 リ-Icβγ-3	
※カテゴリー	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリー毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンバック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。				
		不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他						
			31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類					
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他						
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他								
②	状態	D: 乾燥, W: 湿気有										
③	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物管理 G 記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日	
	1	7032447	80 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード ⑫	9/9 8:30		H27	9.9
			()Sv/h	()Sv/h				線 量 測 定 者	
			()Sv/h	()Sv/h					
			()Sv/h	()Sv/h				測 定 器 名 ・ 管 理 番 号	
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名	ICW
			()Sv/h	()Sv/h				管理番号	FI-ICW-149

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
127.9.3	127.9.3	127.9.3

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G	保管希望年日時		平成27年9月10日(木) 8時00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年 9月10日(木) 8時30分									
	作業件名		1F フェーシング工事(1~4号 山側法面エリア)		発生場所		1・2号山側法面エリア											
	作業所管G		土木 第2グループ		監理員				TEL									
	元請会社				作業実施責任者				TEL									
					担当者				TEL									
記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日						
			①	②	③							H27.8.31						
	1	草	29	D	B	有・無	0.07(m) Sv/h	0.05(m) Sv/h	5m3	C	β+γ: mSv/h	線量測定者						
	2	フェンス	31	D	B	有・無	0.07(m) Sv/h	0.05(m) Sv/h	5m3	C	β+γ: mSv/h							
	3	コンパネ材,端太角材	25	D	A	有・無	0.07(m) Sv/h	0.05(m) Sv/h	5m3	C	β+γ: mSv/h	測定器名・管理番号						
	4	モルタルガラ	32	D	A	有・無	0.07(m) Sv/h	0.05(m) Sv/h	5m3	C	β+γ: mSv/h	測定器名 βγ用電離箱						
5	金属片	31	D	B	有・無	0.11(m) Sv/h	0.07(m) Sv/h	5m3	五洋	β+γ: mSv/h	管理番号 1J-1c βγ-3							
※カテゴリ	①	可燃物	21	酢酸ビニール類		22	ウエス類		23	紙類		24	プラスチック類		25	木材・木屑類		注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンバック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。
			26	伐採木(幹)		27	伐採木(枝葉)		28	伐採木(根)		29	可燃物その他					
		不燃物	31	金属ガラ		32	コンクリート・アスファルトガラ		33	機器類・制御盤類		34	土砂類		35	塩化ビニール類		
			36	保温材		37	石綿含有物		38	ケーブル類		39	不燃物その他					
	難燃物	41	ゴム類		42	難燃シート類		49	難燃その他									
	②	状態	D:乾燥 W:湿気有															
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」															

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	3	コンパネ材,端太角材	5.4 Sv/h	5.4 Sv/h	Cヤード	9/10 11:30		H27.9.10
			() Sv/h	() Sv/h				線量測定者
			() Sv/h	() Sv/h				測定器名・管理番号
			() Sv/h	() Sv/h				測定器名 JCN
			() Sv/h	() Sv/h				管理番号 FC-JCN-149

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦礫類・伐採木管理票

土木二-1

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.3	H27.9.3	H27.9.3

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G	保管希望年日時		平成27年9月10日(木) 8時00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年 9月10日(木) 9時00分			
	作業件名		1F フェーシング工事(1~4号 山側法面エリア)		発生場所		1・2号山側法面エリア					
	作業所管G		土木 第2グループ		監理員		TEL					
	元請会社				作業実施責任者		TEL					
					担当者		TEL					
G記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							H27.8.31
	1	プラスチック	24	D	A	有・無	0.07(m)Sv/h	0.05(m)Sv/h	5m3	C	β+γ: mSv/h	線量測定者
	2	紙・段ボール	23	D	A	有・無	0.07(m)Sv/h	0.05(m)Sv/h	5m3	C	β+γ: mSv/h	
	3											測定器名・管理番号
※カテゴリ	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。				
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類					
		難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他							
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有									
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」									

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	1	プラスチック	15 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	P	9/10 8:00		H27.9.10
	2	紙・段ボール	5 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	P	9/10 8:00		
			() Sv/h	() Sv/h				測定器名・管理番号
			() Sv/h	() Sv/h				測定器名
			() Sv/h	() Sv/h				管理番号

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.3	H27.9.3	H27.9.3

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G記入欄※カテゴリー	保管希望年日時	平成27年9月11日(金) 8時00分											
	作業件名	1F フェーシング工事(1~4号 山側法面エリア)											
	作業所管G	土木 第2グループ											
	元請会社												
	受付番号	2015-09-183											
	保管予定日時(調整後)	2015年 9月11日(金) 12時09分											
	特記事項												
	発生場所	1・2号山側法面エリア											
	監理員	TEL											
	作業実施責任者	TEL											
	担当者	TEL											
	No.	保管物名	※カテゴリ	β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日			
			① ② ③							H27.8.31			
	1	草	29 D B	有・無	0.07(m)Sv/h	0.05(m)Sv/h	5m3	C	β+γ: mSv/h	線量測定者			
	2	フェンス	31 D B	有・無	0.07(m)Sv/h	0.05(m)Sv/h	5m3	C	β+γ: mSv/h				
	3	コンパネ材,端太角材	25 D A	有・無	0.07(m)Sv/h	0.05(m)Sv/h	5m3	C	β+γ: mSv/h	測定器名・管理番号			
	4	モルタルガラ	32 D A	有・無	0.07(m)Sv/h	0.05(m)Sv/h	5m3	C	β+γ: mSv/h	測定器名 βγ用電離箱			
	5	金属片	31 D B	有・無	0.11(m)Sv/h	0.07(m)Sv/h	5m3	五洋	β+γ: mSv/h	管理番号 リ-Icβγ-3			
	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンバック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。					
			26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他							
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類						
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他							
		難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他								
	②	状態	D: 乾燥, W: 湿気有										
	③	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
		中止	()Sv/h	()Sv/h				線量測定者
			()Sv/h	()Sv/h				
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名・管理番号
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名 管理番号

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.3	H27.9.3	H27.9.3

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G	保管希望年日時		平成27年9月11日(金) 8時00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年9月11日(金) 12時00分			
	作業件名		1F フェーシング工事(1~4号 山側法面エリア)		発生場所		1・2号山側法面エリア					
	作業所管G		土木 第2グループ		監理員		TEL					
	元請会社				作業実施責任者		TEL					
					担当者		TEL					
記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							H27.8.31
	1	プラスチック	24	D	A	有・無	0.07(m)Sv/h	0.05(m)Sv/h	5m3	C	β+γ: mSv/h	線量測定者
	2	紙・段ボール	23	D	A	有・無	0.07(m)Sv/h	0.05(m)Sv/h	5m3	C	β+γ: mSv/h	
	3											測定器名・管理番号
	4											測定器名 βγ用電離箱
5											管理番号 リ-Icβγ-3	
※カテゴリ	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウエス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。				
		不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他						
			31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類					
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他						
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他								
②	状態	D:乾燥 W:湿気有										
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
		中止	()Sv/h	()Sv/h				線量測定者
			()Sv/h	()Sv/h				
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名・管理番号
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名
			()Sv/h	()Sv/h				管理番号

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦礫類・伐採木管理票

廃管-1

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.4		H27.9.4

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G記入欄	保管希望年月日時		H27年 9月 7日(月) 9時 30分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年 9月 7日(月) 9時 30分			
	作業件名		1F 瓦礫等のうち可燃物等の分別、減容業務委託		発生場所		可燃物分別エリア					
	作業所管G		放射線・環境部 廃棄物管理G		監理員		TEL					
	元請会社				作業実施責任者		TEL					
					担当者		TEL					
※カテゴリー	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							
	1	木材・木屑類(木材チップ)	25	D	A	有・(無)	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h	30 m3	ゲンボウヤード	コンテナ収納	H27.9.7
	2	塩化ビニール類(ホースチップ)	35	D	A	有・(無)	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h	2 m3	ゲンボウヤード	コンテナ収納	
	3	酢酸ビニール類	21	D	A	有・(無)	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h	2 m3	ゲンボウヤード	コンテナ収納	測定器名・管理番号
	4	ウエス類	22	D	A	有・(無)	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h	2 m3	ゲンボウヤード	コンテナ収納	測定器名 ICW
5	その他可燃	29	D	A	有・(無)	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h	30 m3	ゲンボウヤード	コンテナ収納	管理番号 FI-ICW-208	
①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウエス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。					
		26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他							
		31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類						
		36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他							
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他								
② 状態		D:乾燥 W:湿気有										
③ 履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」											

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	1	木材・木屑類(木材チップ)	4 (μ)Sv/h	4 (μ)Sv/h	ゲンボウヤード	9/4 10:00		H27.9.7
			()Sv/h	()Sv/h				線量測定者
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名・管理番号
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名 ICW
			()Sv/h	()Sv/h				管理番号 FI-ICW-053

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.4	H27.9.4	H27.9.4

タービン・その他

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G記入欄	保管希望年日時		H27年 9月 10日(木) 10時 00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年 9月 10日(木) 10時 00分			
	作業件名		1F-5, 6T SWストレナ点検架台他修理工事		発生場所		5, 6号機 スクリーンヤード					
	作業所管G		5・6号保全部 タービンG		監理員				TEL			
	元請会社				作業実施責任者				TEL			
					担当者				TEL			
※カテゴリー	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							2015.8.31
	1	不燃物	31	D	B	有・無	0.01(m)Sv/h	0.01(m)Sv/h	1m3	5号機東側(P1)		線量測定者
	2					有・無	(m)Sv/h	(m)Sv/h				
	3					有・無	(m)Sv/h	(m)Sv/h				測定器名・管理番号
	4					有・無	(m)Sv/h	(m)Sv/h				測定器名 ICW
5					有・無	(m)Sv/h	(m)Sv/h				管理番号 F1-ICW-107	
※カテゴリー	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。				
			26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他						
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類					
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他						
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有									
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	1	不燃物	5 (m)Sv/h	5 (m)Sv/h	ヤード①	9/10 10:10		H27.9.10
			()Sv/h	()Sv/h				線量測定者
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名・管理番号
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名 ICW
			()Sv/h	()Sv/h				管理番号 F1-ICW-149

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
427.9.4	427.9.4	427.9.4

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G	保管希望年日時		H27年 9月8日(火)9時30分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年 9月 8日(火) 8時 30分			
	作業件名		福島第一原子力発電所 フェーシング工事(西側エリア)		発生場所		1F構内西側エリア(中央交差点周辺)					
	作業所管G		土木第2G		監理員		TEL					
	元請会社				作業実施責任者		TEL					
G記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							H27.8.28
	1	土砂類	34	D	A	有・ <u>無</u>	30(u)Sv/h	10(u)Sv/h	32 m3	Cヤード	(10tダンプ×4台)	線量測定者
						有・無	()Sv/h	()Sv/h	m3			
						有・無	()Sv/h	()Sv/h	m3			測定器名・管理番号
						有・無	()Sv/h	()Sv/h	m3			測定器名 ICW
※	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。				
		不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他						
		難燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類					
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他						
			41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他							
	②	状態	D:乾燥 , W:湿気有									
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 , B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」									

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
		中止	()Sv/h	()Sv/h				線量測定者
			()Sv/h	()Sv/h				
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名・管理番号
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名
			()Sv/h	()Sv/h			管理番号	

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.4	H27.9.4	H27.9.4

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業 所 管 元 請 会 社	保管希望年日時		H27年9月9日(水)9時30分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年 9月 9日(水) 9時 00分					
	作業件名		福島第一原子力発電所 フェーシング工事(西側エリア)		発生場所		1F構内西側エリア(中央交差点周辺)							
	作業所管G		土木第2G		監理員		TEL							
	元請会社				作業実施責任者		TEL							
G 記 入 欄	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日		
			①	②	③							H27.8.28		
	1	土砂類	34	D	A	有・ (無)	30(u) Sv/h	10(u) Sv/h	32 m3	Cヤード	(10tダンプ×4台)	線量測定者		
						有・無	() Sv/h	() Sv/h	m3					
						有・無	() Sv/h	() Sv/h	m3			測定器名・管理番号		
						有・無	() Sv/h	() Sv/h	m3			測定器名 ICW		
※ カ テ ゴ リ	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。						
			26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他								
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類							
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他								
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他										
	②	状態	D: 乾燥, W: 湿気有											
③	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」												

廃棄物 管理 G 記 入 欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
		中止	() Sv/h	() Sv/h				線量測定者
			() Sv/h	() Sv/h				
			() Sv/h	() Sv/h				測定器名・管理番号
			() Sv/h	() Sv/h				測定器名
			() Sv/h	() Sv/h				管理番号

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.4	H27.9.4	H27.9.4

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G	保管希望年日時		H27年 9月10日(木)9時30分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年 9月10日(木)10時30分			
	作業件名		福島第一原子力発電所_フェーシング工事(西側エリア)		発生場所		1F構内西側エリア(中央交差点周辺)					
	作業所管G		土木第2G		監理員		TEL					
	元請会社				作業実施責任者		TEL					
G記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							H27.8.28
	1	土砂類	34	D	A	有・ 無	30(u)Sv/h	10(u)Sv/h	32 m3	Cヤード	(10tダンプ×4台)	線量測定者
						有・無	()Sv/h	()Sv/h	m3			
						有・無	()Sv/h	()Sv/h	m3			測定器名・管理番号
						有・無	()Sv/h	()Sv/h	m3			測定器名 ICW
※カテゴリ	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。				
		26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他							
	不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類						
		36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他							
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他								
	②	状態	D:乾燥 , W:湿気有									
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 , B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」									

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
		中止	()Sv/h	()Sv/h				線量測定者
			()Sv/h	()Sv/h				
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名・管理番号
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名
			()Sv/h	()Sv/h			管理番号	

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦礫類・伐採木管理票

土木ニ-2

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.4	H27.9.4	H27.9.4

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G	保管希望年日時		H27年 9月 10日(木) 10時 30分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年 9月 10日(木) 10時 30分			
	作業件名		福島第一原子力発電所フェイシング工事(Gエリア)		発生場所		Gエリア					
	作業所管G		土木部土木第二グループ		監理員		TEL					
	元請会社				作業実施責任者		TEL					
記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							H27-9-1
	1	可燃物その他(草)	29	D	B	有・ 無	10(μ)Sv/h	5(μ)Sv/h	30.0m3	Cヤード		線量測定者
	2											
	3											測定器名・管理番号
	4											測定器名 ICWBL
5											管理番号 1F-ICWBL-49	
※カテ	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウエス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンバック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。				
			26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他						
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類					
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他						
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他								
②	状態	D: 乾燥, W: 湿気有										
③	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
		中止	()Sv/h	()Sv/h				線量測定者
			()Sv/h	()Sv/h				
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名・管理番号
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名
			()Sv/h	()Sv/h			管理番号	

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦礫類・伐採木管理票

水設二-10

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.7.4	H27.9.8	H27.9.4

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G記入欄	保管希望年月日時		平成27年9月9日(水) 11時00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年 9月 9日(水) 11時00分				
	作業件名		多核種除去設備		発生場所		ALPSエリア						
	作業所管G		水処理設備部 水処理設備第二グループ		監理員		TEL						
	元請会社				作業実施責任者		TEL						
G記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日	
			①	②	③							H27.8.7	
	1	酢酸ビニール類	21	D	A	有・(無)	0.020(m) Sv/h	0.010(m) Sv/h	7m3	Cヤード		線量測定者	
	2	紙類	23	D	A	有・(無)	0.021(m) Sv/h	0.010(m) Sv/h	1m3	Cヤード			
	3	木材・木屑類	25	D	A	有・(無)	0.060(m) Sv/h	0.010(m) Sv/h	1m3	Cヤード		測定器名・管理番号	
4	難燃シート類	42	D	A	有・(無)	0.060(m) Sv/h	0.010(m) Sv/h	1m3	Cヤード		測定器名 ICW、ICWBL		
						有・無	() Sv/h	() Sv/h	m3			管理番号 FI-ICW-130、FI-ICWBL-69	
※カテゴリー	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンバック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。					
			26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他							
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類						
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他							
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他									
②	状態	D: 乾燥, W: 湿気有											
③	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」											

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	1	酢酸ビニール類	5 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	Cヤード ⑫	9/9 10:55		H27.9.9
	2	紙類	5 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	Cヤード ⑫	9/9 10:55		線量測定者
	4	難燃シート類	5 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	Cヤード ⑫	9/9 10:55		測定器名・管理番号
			() Sv/h	() Sv/h				測定器名 ICW
			() Sv/h	() Sv/h				管理番号 FI-ICW-149

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27. 9. 7	H27. 9. 7	H27. 9. 7

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G記入欄	保管希望年日時		H27年 9月 9日(水) 10時 30分		受付番号		保管予定日時(調整後)		27年 9月 9日(水) 10時 30分			
	作業件名		1F-事務本館周辺廃棄物整理移動業務委託		発生場所		事務本館周辺					
	作業所管G		建築部 建築第六G		監理員		TEL					
	元請会社				作業実施責任者		TEL					
G記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物 量	保管場所(予定)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
			①	②	③							H27. 8. 26
	1	不燃物その他(ボード類)	39	D	B	有 無	2(μ)Sv/h	2(μ)Sv/h	3 m3	Cヤード		線 量 測 定 者
	2	金属がら	31	D	B	有 無	2(μ)Sv/h	2(μ)Sv/h	3 m3	Cヤード		
						有・無	()Sv/h	()Sv/h	m3			測定器名・管理番号
						有・無	()Sv/h	()Sv/h	m3			測定器名 ICW
※カテゴリ	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。				
		不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他						
			31 金属がら	32 コンクリート・アスファルトがら	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類					
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他						
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他								
	②	状態	D: 乾燥, W: 湿気有									
③	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
	1	不燃物その他(ボード類)	50 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード④	9/9 8:40		H27. 9. 9
			()Sv/h	()Sv/h				線 量 測 定 者
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名・管理番号
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名 ICW
			()Sv/h	()Sv/h				管理番号 F1-ICW-149

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	監査	作成
H27.9.7	H27.9.7	H27.9.7

廃棄物管理グループ		
承認	監査	作成

作業所管G記入欄	保管希望年日時		H27年 9月 10日(木) 11時 00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		27年 9月 10日(木) 11時 00分			
	作業件名		1F-事務本館周辺廃棄物整理移動業務委託		発生場所		事務本館周辺					
	作業所管G		建築部 建築第六G		監理員				TEL			
	元請会社				作業実施責任者				TEL			
※カテゴリー	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							H27. 8. 26
	1	不燃物その他(ボード類)	39	D	B	有 無	2(μ)Sv/h	2(μ)Sv/h	3 m3	Cヤード		線量測定者
	2	金属ガラ	31	D	B	有 無	2(μ)Sv/h	2(μ)Sv/h	3 m3	Cヤード		
						有・無	()Sv/h	()Sv/h	m3			測定器名・管理番号
						有・無	()Sv/h	()Sv/h	m3			測定器名 ICW
					有・無	()Sv/h	()Sv/h	m3			管理番号 F1-ICW-125	
注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。												
②	状態	D: 乾燥 W: 湿気有										
③	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	1	可燃物その他(ボード類)	90(μ)Sv/h	5(μ)Sv/h	Cヤード⑩	9/10 8:55		H27. 9. 10
	2	金属ガラ	20(μ)Sv/h	5(μ)Sv/h	Cヤード東P1-②	9/10 9:40		
	1-2	可燃物その他(ボード類)	5(μ)Sv/h	5(μ)Sv/h	Cヤード⑩	9/10 10:30		測定器名・管理番号
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名 ICW
			()Sv/h	()Sv/h				管理番号 F1-ICW-1K9

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
平成27.9.7	H27.9.7	H27.9.7

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G記入欄	保管希望年日時		平成27年 9月9日(木) 11:30		受付番号		保管予定日時(調整後)		27年9月9日(木) 11時30分			
	作業件名		本設事務棟整備工事		発生場所		k-13エリア					
	作業所管G		建築第七グループ		監理員		TEL					
	元請会社				作業実施責任者		TEL					
※カテゴリー	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							H27.9.3
	1											線量測定者
	2											
	3	不燃物 塩化ビニール類	35	D	B	有・	0.70(μ) Sv/h	0.70(μ) Sv/h	2m3	3-Cヤード		測定器名・管理番号
	4	不燃物 コンクリート・アスファルトガラ	32	D	B	有・	0.70(μ) Sv/h	0.70(μ) Sv/h	2m3	3-Cヤード		測定器名 シンチレーション
5	不燃物 金属ガラ	31	D	A	有・	0.70(μ) Sv/h	0.70(μ) Sv/h	6m3	3-Cヤード		管理番号 F1-SC-082	
①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウエス類		23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。				
		26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)		28 伐採木(根)	29 可燃物その他						
		31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ		33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類					
		36 保温材	37 石綿含有物		38 ケーブル類	39 不燃物その他						
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類		49 難燃その他							
D:乾燥 W:湿気有												
②	状態											
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	3	不燃物 塩化ビニール類	5(μ) Sv/h	5(μ) Sv/h	Cヤード ①	9/9 10:10		H27.9.9
	5	不燃物 金属ガラ	5(μ) Sv/h	5(μ) Sv/h	3-Cヤード ②	9/9 10:10		線量測定者
			(m) Sv/h	(m) Sv/h				測定器名・管理番号
			(m) Sv/h	(m) Sv/h				測定器名 ICW
		(m) Sv/h	(m) Sv/h				管理番号 F1-ICW-149	

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.7	H27.9.7	H27.9.7

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G記入欄	保管希望年日時		平成27年9月10日(木) 11:00~		受付番号		保管予定日時(調整後)		27年9月10日(木) 11時00分			
	作業件名		本設事務棟整備工事		発生場所		k-13エリア					
	作業所管G		建築第七グループ		監理員		TEL					
	元請会社				作業実施責任者		TEL					
				担当者		TEL						
※カテゴリ	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
				①	②							
	1											線量測定者
	2	不燃その他	39	D	B	有・無	0.70(μ) Sv/h	0.70(μ) Sv/h	2m3	3-Cヤード		
	3	不燃物 塩化ビニール類	35	D	B	有・無	0.70(μ) Sv/h	0.70(μ) Sv/h	2m3	3-Cヤード		測定器名・管理番号
	4	不燃物 コンクリート・アスファルトガラ	32	D	B	有・無	0.70(μ) Sv/h	0.70(μ) Sv/h	2m3	3-Cヤード		測定器名 シンチレーション
5	不燃物 金属ガラ	31	D	A	有・無	0.70(μ) Sv/h	0.70(μ) Sv/h	6m3	3-Cヤード		管理番号 F1-SC-082	
※カテゴリ	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。				
		不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他						
			31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類					
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他						
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他								
	②	状態	D:乾燥 W:湿気有									
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」									

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	4	不燃物 コンクリート・アスファルトガラ	5 (μ) Sv/h	5 (μ) Sv/h	Cヤード ①④	9/10 9:45		H27.9.10
			(m) Sv/h	(m) Sv/h				線量測定者
			(m) Sv/h	(m) Sv/h				測定器名・管理番号
			(m) Sv/h	(m) Sv/h				測定器名 ICW
			(m) Sv/h	(m) Sv/h				管理番号 F1-ICW-149

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

土木-11

瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.7	H27.9.7	H27.9.7

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G記入欄	保管希望年日時	H27年 9月 10日(木) 10時 00分	
	作業件名	1F 構内排水路新設工事	
	作業所管G	土木部 土木第一グループ	
	元請会社		
	発生場所	大熊通	
※カテゴリー	受付番号	2015-09-214	
	保管予定日時(調整後)	27年 9月 10日(木) 7時 30分	
	特記事項	—	
	監理員	TEL	
	作業実施責任者	TEL	
G	担当者	TEL	
	No.	保管物名	※カテゴリ
			① ② ③
			β汚染の有無
			表面線量率
測定場所			測定場所
			気線量率
			物 量
			保管場所(予定)
			備考
線量測定年月日			H27. 9. 2
	①	コンクリート(有筋)ガラ	32 D B 有・無
	②		有・無
	③		有・無
	④		有・無
測定器名・管理番号	⑤		有・無
状態	①	可燃物	21 酢酸ビニール類
			22 ウエス類
			23 紙類
			24 プラスチック類
			25 木材・木屑類
履歴	②	不燃物	26 伐採木(幹)
			27 伐採木(枝葉)
			28 伐採木(根)
			29 可燃物その他
			30 機器類・制御盤類
A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」			31 金属ガラ
			32 コンクリート・アスファルトガラ
			33 土砂類
			34 ケーブル類
			35 塩化ビニール類
B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」			36 保温材
			37 石綿含有物
			38 難燃シート類
			39 難燃その他
D:乾燥 W:湿気有	③	難燃物	40 ゴム類
			41 難燃シート類
			42 難燃その他
注1:収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。			
注2:可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンバック等に収納すること。			
注3:伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。			
注4:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。			
注5:β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。			

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	①	コンクリート(有筋)ガラ	5(μ)Sv/h	5(μ)Sv/h	ヤード③	9/10 7:05		H27. 9. 10
	②	コンクリート(有筋)ガラ	5(μ)Sv/h	5(μ)Sv/h	ヤード③	9/10 10:40		
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名・管理番号
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名
		()Sv/h	()Sv/h				管理番号	ICW
								Fi-ICW-189

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

水士三-16

瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.7	H27.9.7	H27.9.7

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業 所 管 元 請 会 社	保管希望年月日時		H27年 9月 11日(金) 10時 00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		27年 9月 11日(金) 9時 30分			
	作業件名		1F 1～4号機 J6エリアタンク設置工事のうちタンク設置工事及び同関連除却工事		発生場所		J7エリア周辺					
	作業所管G		水処理土木部 水処理土木第三G		監理員		TEL					
	元請会社				作業実施責任者		TEL					
G 記 入 欄	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物 量	保管場所(予定)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
			①	②	③							H27. 7. 2
	1	アスファルトガラ	32	D	A	有・ <u>無</u>	6(μ)Sv/h	1(μ)Sv/h	5m3	Cヤード		線 量 測 定 者
	2	鋼管	31	D	A	有・ <u>無</u>	6(μ)Sv/h	1(μ)Sv/h	1m3	Cヤード		
	3	塩ビ管	35	D	A	有・ <u>無</u>	6(μ)Sv/h	1(μ)Sv/h	1m3	Cヤード		測定器名・管理番号
	4	ケーブル	38	D	A	有・ <u>無</u>	6(μ)Sv/h	1(μ)Sv/h	1m3	Cヤード		測定器名 AE-133B
5	エフレックス管	24	D	A	有・ <u>無</u>	6(μ)Sv/h	1(μ)Sv/h	1m3	Cヤード		管理番号 57G0026	
※ カ テ ゴ リ	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウエス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。				
		不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他						
			31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類					
	難燃物	36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他							
②	状態	①: 乾燥 W: 湿気有										
③	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物 管理 G 記 入 欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
	1-1	アスファルトガラ	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	五洋ヤード東PI-①	9/11	9=55	H27. 9. 11
	1-2	アスファルトガラ	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	五洋ヤード東PI-①	9/11	10=10	線 量 測 定 者
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名・管理番号
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名 ICW
			()Sv/h	()Sv/h				管理番号 FI-ICW-149

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦礫類・伐採木管理票

水士三-16

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.8	H27.9.8	H27.9.8

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G記入欄	保管希望年月時		H27年 9月 10日(木) 12時 00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		27年 9月10日(木)12時00分			
	作業件名		1F 1~4号機 J6エリアタンク設置工事のうちタンク設置工事及び同関連除却工事		発生場所		J7エリア周辺					
	作業所管G		水処理土木部 水処理土木第三G		監理員		TEL					
	元請会社				作業実施責任者		TEL					
					担当者		TEL					
※カテゴリー	No.	保管物名			※カテゴリ	β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物 量	保管場所(予定)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
			①	②	③							H27. 9. 7
	1	コンクリート・アスファルトガ	32	D	A	有・無	4(μ) Sv/h	3(μ) Sv/h	25m3	Cヤード		線 量 測 定 者
	2					有・無	(μ) Sv/h	(μ) Sv/h	m3			
	3					有・無	(μ) Sv/h	(μ) Sv/h	m3			測定器名・管理番号
	4					有・無	(μ) Sv/h	(μ) Sv/h	m3			測定器名 AE-133B
5					有・無	(μ) Sv/h	(μ) Sv/h	m3			管理番号 57G0026	
①	可燃物	21	酢酸ビニール類	22	ウエス類	23	紙類	24	プラスチック類	25	木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。
		26	伐採木(幹)	27	伐採木(枝葉)	28	伐採木(根)	29	可燃物その他			
		31	金属ガ	32	コンクリート・アスファルトガ	33	機器類・制御盤類	34	土砂類	35	塩化ビニール類	
		36	保温材	37	石綿含有物	38	ケーブル類	39	不燃物その他			
	難燃物	41	ゴム類	42	難燃シート類	49	難燃その他					
②	状態	D:乾燥 , W:湿気有										
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 , B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物管理 G 記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日	
	1	コンクリート・アスファルトがら	5(μ)Sv/h	5(μ)Sv/h	Cヤード(14)	9/10 9:30		H27. 9. 10	
			()Sv/h	()Sv/h				線 量 測 定 者	
			()Sv/h	()Sv/h					
			()Sv/h	()Sv/h				測 定 器 名 ・ 管 理 番 号	
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名	ICW
			()Sv/h	()Sv/h				管理番号	Fi-ICW-149
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。									

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

建築六-16

瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.8	H27.9.8	H27.9.8

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管欄	保管希望年月日時	H27年 9月 10日(木) 11時 30分		受付番号	2015-09-228		保管予定日時(調整後)	2015年 9月10日(木) 11時 30分		
	作業件名	1F-平成27年度電灯照明取替業務委託		発生場所	#6号機 T/B B1FL					
	作業所管G	建築部建築第六グループ		監理員	TEL					
	元請会社			作業実施責任者	TEL					
G記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ	β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			① ② ③							H27.9.7
	1	蛍光灯照明器具	33 D B	有・(無)	0.001(m)Sv/h	0.0009(m)Sv/h	0.25 m3	Cヤード	1250W×75D×50H(mm)	線量測定者
	2	蛍光灯照明器具 笠	31 D B	有・(無)	0.001(m)Sv/h	0.0009(m)Sv/h	0.15 m3	Cヤード	1250W×300D×10H(mm)	
	3	蛍光灯照明器具用ガード	31 D B	有・(無)	0.001(m)Sv/h	0.0009(m)Sv/h	0.70 m3	Cヤード	1350W×300D×250H(mm)	測定器名・管理番号
4	以下余白								測定器名 電離箱式サーベイメー	
※カテゴリー	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。		
	不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他					
	難燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類				
		36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他					
		41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他						
②	状態	D:乾燥 W:湿気有								
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」								

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
								H27.9.10
	2	蛍光灯照明器具 笠	5(4)Sv/h	5(4)Sv/h	5(4)Sv/h	9/10 11:05		線量測定者
	3	蛍光灯照明器具用ガード	5(4)Sv/h	5(4)Sv/h	5(4)Sv/h	9/10 11:05		
			()Sv/h	()Sv/h	()Sv/h			測定器名・管理番号
			()Sv/h	()Sv/h	()Sv/h			測定器名 low
			()Sv/h	()Sv/h	()Sv/h			管理番号 F1-ICW-149

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦礫類・伐採木管理票

冷却 - 4

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.8	H27.9.8	H27.9.8

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G記入欄	保管希望年月日時		H27年 9月 10日 (木) 10時 00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		27年 9月10日(木) 11時 30分			
	作業件名		1F-バージ船からの淡水供給ホース撤去作業委託		発生場所		免震棟脇道路付近					
	作業所管G		冷却設備部 冷却第一G		監理員		TEL					
	元請会社				作業実施責任者		TEL					
				担当者		TEL						
G	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物 量	保管場所(予定)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
			①	②	③							H27.9.3
①	①	難燃物	49	D	A	有・無	<0.1(m)Sv/h	<0.01(m)Sv/h	10m³	C ヤード	内容物:カナワ-ホース	線 量 測 定 者
	②	難燃物	41	D	A	有・無	<0.1(m)Sv/h	<0.01(m)Sv/h	15m³	C ヤード	内容物:合成ゴムホース	
						有・無						測定器名・管理番号
						有・無						測定器名 ICW(γ)
						有・無						管理番号 F1-ICW-64
※カテゴリー	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウエス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。				
		不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他						
			31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類					
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他						
難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他									
②	状態	D:乾燥 W:湿気有										
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
	1	難燃物	5 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	Cヤード	9/10 9:35		H27.9.10
	2	難燃物	10 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	Cヤード②	9/10 11:45		線 量 測 定 者
			() Sv/h	() Sv/h				測定器名・管理番号
			() Sv/h	() Sv/h				測定器名 ICW
			() Sv/h	() Sv/h				管理番号 F1-ICW-149

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
10/2/9	H27.9.9	H27.9.9

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G記入欄	保管希望年日時	H27年 9月 10日(木) 10時 00分		受付番号	2015 - 09 - 234		保管予定日時(調整後)	2015年 9月 10日(木) 10時 00分		
	作業件名	H1・H2・H4タンク減容・保管委託		発生場所	定検機材倉庫(フランジタンク切断作業エリア)					
	作業所管G	水処理運営部 水処理運営第二グループ		監理員		TEL				
	元請会社			作業実施責任者		TEL				
G	No.	保管物名	※カテゴリ	β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物 量	保管場所(予定)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
			① ② ③							H27.8.26
	1	20ftコンテナ(フランジタンク切断片) (H1E No. A2タンク底板、 H2 No. C5タンク底板)	31 D A	有・無	0.0075(m)Sv/h	0.0040(m)Sv/h	21 m3	エリアP1	コンテナNo.140054 コンテナ内物品表面 β+γ:~170mSv/h	線 量 測 定 者
	2			有・無	()Sv/h	()Sv/h	m3			測定器名・管理番号
	3			有・無	()Sv/h	()Sv/h	m3			測定器名 F1-ICW F1-ICWBH
4			有・無	()Sv/h	()Sv/h	m3			管理番号 64 26	
※	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンバック等に 収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防 止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。			
①	不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類				
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他						
②	状態	D:乾燥 W:湿気有								
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」								

廃棄物管理 G 記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日		
	1	20ftコンテナ(フランジタンク切断片)	5(4) Sv/h	5(4) Sv/h	五ツヤード東P1	9/10 8:00		H27. 9. 10		
		CHIE No. A2タンク底板	() Sv/h	() Sv/h				線 量 測 定 者		
		H2 No. C5タンク底板	() Sv/h	() Sv/h				測定器名・管理番号		
			() Sv/h	() Sv/h				測定器名	ICW-BL	
			() Sv/h	() Sv/h				管理番号	Fi-ICW-157	
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。									Fi-ICWBL-40	

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
427.9.9	427.9.9	427.9.9

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G	保管希望年月時		H27年 9月10日(木) 10時 00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年 9月10日(木) 10時 00分					
	作業件名		H1・H2・H4タンク減容・保管委託		発生場所		定検機材倉庫(フランジタンク切断作業エリア)							
	作業所管G		水処理運営部 水処理運営第二グループ		監理員		TEL							
	元請会社				作業実施責任者		TEL							
記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日		
			①	②	③							H27.9.7		
	1	20ftコンテナ(フランジタンク切断片) (H1Eエリア No. C4タンク側板)	31	D	A	有・無	0.0055(m)Sv/h	0.0045(m)Sv/h	21 m3	エリアP1	コンテナNo.140009 コンテナ内物品表面 β+γ:~ 800mSv/h	線量測定者		
	2					有・無	()Sv/h	()Sv/h	m3			測定器名・管理番号		
	3					有・無	()Sv/h	()Sv/h	m3			測定器名 F1-ICW F1-ICWBH		
	4					有・無	()Sv/h	()Sv/h	m3			管理番号 49 5		
※カテゴリ	①	可燃物	21:酢酸ビニール類	22:ウエス類	23:紙類	24:プラスチック類	25:木材・木屑類	注1:収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2:可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンバック等に収納すること。 注3:伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5:β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。						
			26:伐採木(幹)	27:伐採木(枝葉)	28:伐採木(根)	29:可燃物その他								
		不燃物	31:金属ガラ	32:コンクリート・アスファルトガラ	33:機器類・制御盤類	34:土砂類	35:塩化ビニール類							
			36:保温材	37:石綿含有物	38:ケーブル類	39:不燃物その他								
	難燃物	41:ゴム類	42:難燃シート類	49:難燃その他										
	②	状態	D:乾燥 W:湿気有											
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」											

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	1	20ftコンテナ(フランジタンク切断片) (H1Eエリア No. C4タンク側板)	1.5(4)Sv/h	5(4)Sv/h	527.9.10 P1	9/10 7:55		427.9.10
			v/h	Sv/h				線量測定者
			v/h	Sv/h				測定器名・管理番号
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名 ICW-BL
			()Sv/h	()Sv/h				管理番号 H1-ICW-157

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

H1-ICWB-40

瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.9	H27.9.9	H27.9.9

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G	保管希望年日時	H27年 9月10日(木) 10時 00分								
	作業件名	H1・H2・H4タンク減容・保管委託								
	作業所管G	水処理運営部 水処理運営第二グループ								
	元請会社									
記入欄	受付番号	2015 - 09 - 236								
	保管予定日時(調整後)	2015年 9月10日(木) 10時 00分								
	特記事項	-								
	発生場所	定検機材倉庫(フランジタンク切断作業エリア)								
G	発生場所	定検機材倉庫(フランジタンク切断作業エリア)								
	監視員	TEL								
	作業実施責任者	TEL								
	担当者	TEL								
G	No.	保管物名	※カテゴリ	β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物 量	保管場所(予定)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
			① ② ③							H27.9.3
	1	20ftコンテナ(フランジタンク切断片) (H2 No. A6タンク底板)	31 D A	有・無	0.0080(m)Sv/h	0.0050(m)Sv/h	21 m3	エリアP1	コンテナNo.140026 コンテナ内物品表面 β+γ:~120mSv/h	線 量 測 定 者
	2			有・無	()Sv/h	()Sv/h	m3			測定器名・管理番号
G	3			有・無	()Sv/h	()Sv/h	m3			測定器名 F1-ICW F1-ICWBH
	4			有・無	()Sv/h	()Sv/h	m3			管理番号 49 5
※カテゴリ	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。			
		26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他					
	不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類				
	難燃物	36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他					
ゴリ	② 状態	D:乾燥 W:湿気有								
	③ 履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」								

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
	1	20ftコンテナ(フランジタンク切断片) (H2 No. A6タンク底板)	9 (m) Sv/h	5 (m) Sv/h	エリアP1	9/10 7:50		H27.9.10
			() Sv/h	() Sv/h				線 量 測 定 者
			() Sv/h	() Sv/h				測定器名・管理番号
			() Sv/h	() Sv/h				測定器名 Icy-BL
			() Sv/h	() Sv/h				管理番号 F1-ICW-157

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

F1-ICWBH-40

瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
1427.9.9	1427.7.7	1427.9.9

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業 所 管 元 請 会 社	保管希望年月日時		H27年 9月10日(木) 10時 00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年 9月10日(木) 10時 00分					
	作業件名		H1・H2・H4タンク減容・保管委託		発生場所		定検機材倉庫(フランジタンク切断作業エリア)							
	作業所管G		水処理運営部 水処理運営第二グループ		監理員				TEL					
	元請会社				作業実施責任者				TEL					
G 記 入 欄	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日		
			①	②	③							H27.8.29		
	1	20ftコンテナ(フランジタンク切断片) (H1E No. A2タンク底板、 H2 No. C5タンク底板)	31	D	A	有・無	0.0035(m)Sv/h	0.0035(m)Sv/h	21 m3	エリアP1	コンテナNo.140011 コンテナ内物品表面 β+γ:~170mSv/h	線量測定者		
	2					有・無	()Sv/h	()Sv/h	m3			測定器名・管理番号		
	3					有・無	()Sv/h	()Sv/h	m3			測定器名 F1-ICW F1-ICWBH		
	4					有・無	()Sv/h	()Sv/h	m3			管理番号 64 26		
※ カ テ ゴ リ	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に 収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防 止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。						
			26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他								
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類							
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他								
	②	状態	D:乾燥 W:湿気有											
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」											

廃 棄 物 管 理 G 記 入 欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	1	20ftコンテナ(フランジタンク切断片) (H1E No. A2タンク底板、 H2 No. C5タンク底板)	7 (✓) Sv/h	5 (✓) Sv/h	エリアP1	9/10 7:40		H27.9.10
			() Sv/h	() Sv/h				線量測定者
			() Sv/h	() Sv/h				測定器名・管理番号
			() Sv/h	() Sv/h				測定器名 ICW-BL
			() Sv/h	() Sv/h				管理番号 F1-ICW-157
								F1-ICWBL-40

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.9.9	H27.7.7	H27.9.9

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管欄	保管希望年日時		H27年 9月10日(木) 10時 00分		受付番号		2015-09-238		保管予定日時(調整後)		2015年 9月 10日(木) 10時 00分	
	作業件名		H1・H2・H4タンク減容・保管委託		発生場所		定検機材倉庫(フランジタンク切断作業エリア)		特記事項		—	
	作業所管G		水処理運営部 水処理運営第二グループ		監理員				TEL			
	元請会社				作業実施責任者				TEL			
					担当者				TEL			
記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 霧囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							H27.9.2
	1	20ftコンテナ(フランジタンク切断片) (H1Eエリア No.A1、C1、C4 タンク側板)	31	D	A	有・無	0.012(m)Sv/h	0.0070(m)Sv/h	21 m3	エリアP1	コンテナNo.140045 コンテナ内物品表面 β+γ:~ 400mSv/h	線量測定者
	2					有・無	()Sv/h	()Sv/h	m3			測定器名・管理番号
	3					有・無	()Sv/h	()Sv/h	m3			測定器名 F1-ICW F1-ICWBH
4					有・無	()Sv/h	()Sv/h	m3			管理番号 49 5	
※カテゴリー	①	可燃物	21:酢酸ビニール類	22:ウエス類	23:紙類	24:プラスチック類	25:木材・木屑類	注1:収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2:可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に 収納すること。 注3:伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防 止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5:β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。				
		不燃物	26:伐採木(幹)	27:伐採木(枝葉)	28:伐採木(根)	29:可燃物その他						
			31:金属ガラ	32:コンクリート・アスファルトガラ	33:機器類・制御盤類	34:土砂類	35:塩化ビニール類					
			36:保温材	37:石綿含有物	38:ケーブル類	39:不燃物その他						
	難燃物	41:ゴム類	42:難燃シート類	49:難燃その他								
②	状態	D:乾燥 W:湿気有										
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 霧囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	1	20ftコンテナ(フランジタンク切断片) (H1Eエリア No.A1、C1、C4 タンク側板)	13 (m)Sv/h	5 (m)Sv/h	エリアP1	9/10 7:45		H27.9.10
			()Sv/h	()Sv/h				線量測定者
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名・管理番号
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名 ICW-BL
		()Sv/h	()Sv/h				管理番号 F1-ICW-157	
							F1-ICWBH-40	

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。